

AGPTEK

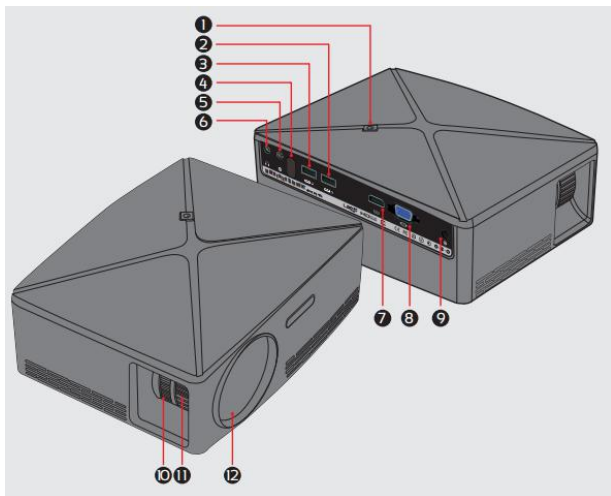
C80 プロジェクター取扱説明書

本製品をご購入頂きありがとうございます。製品のご使用の前に、必ず本書をよくお読みください。本製品について、ご質問があれば、遠慮なく support@agptek.com とお問い合わせ下さい。

警告

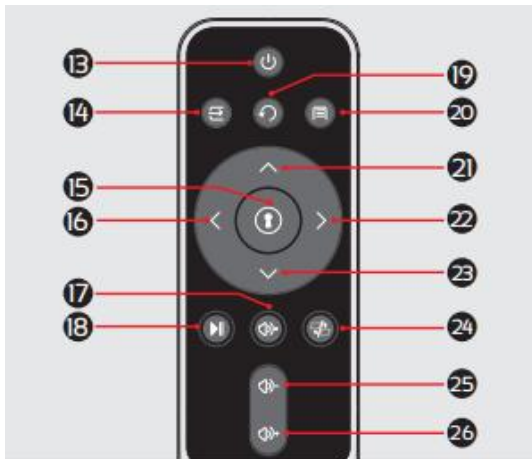
- 機器に外力や衝撃を与えないでください。
- 本機を安全にご使用になる前に、電源電圧が銘板の電圧と一致しているかどうかをご確認ください。
- 製造元から提供された純正部品のみをご使用ください。
- 異物や液体を入れないでください。
- 子供が包装材料に直接触れないようにしてください。包装用紙には、子供たちに窒息の危険をもたらす PE ラップバッグが含まれています。お子様が届かないところに設置、保管してください。
- 本機のキャビネットは、開けないでください。分解または改造したら、保証期限は無効化になります。
- 内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
- 通風孔を塞がないでください。
- 通風孔の障害物がないことを確認してください。
- 機器が動作中かどうかに関わらず、電源コードを踏まないようにしてください。電源プラグには特に注意してください。ソケット及び電源コードは本機との対応動作距離を維持することが必要です。
- 本機作動時は、レンズから強い LED 光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対に覗かないでください。

製品説明



プロジェクター各部名前：

- | | |
|-------------|---|
| 1.電源スイッチ | 8.VGA/PC-RGB 入力 |
| 2.USB 端子 | 9.電源入力（直流/DC 電源
アダプタ \leq 12V/5A 適用） |
| 3.USB 端子 | 10.台形補正 |
| 4.リモコン受光部 | 11.フォーカス調節 |
| 5.AVビデオ信号入力 | 12.レンズ |
| 6.オーディオ出力信号 | |
| 7.HDMI 信号出力 | |

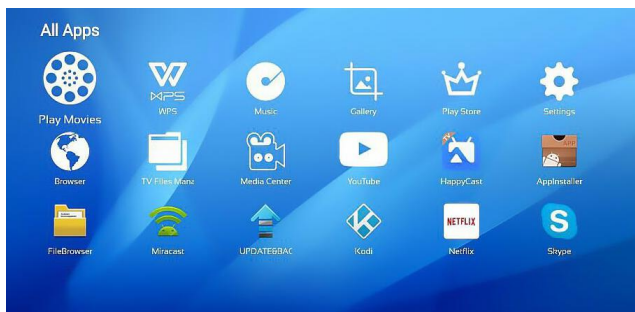
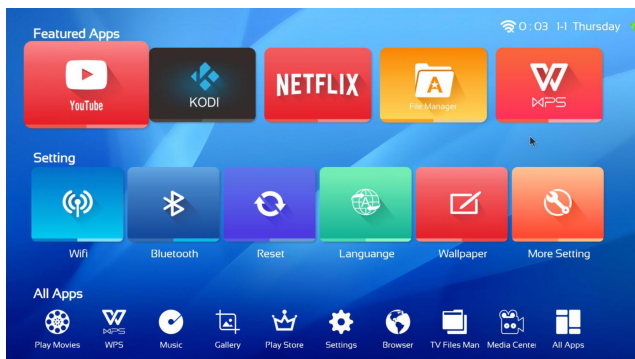


リモコン各部名前：

- | | |
|-------------|-------------|
| 13.ON/OFF | 20.OSD メニュー |
| 14.信号入力 | 21.UP/上 |
| 15.ENTER 確定 | 22.RIGHT/右 |
| 16.LEFT/左 | 23.DOWN/下 |
| 17.消音 | 24.画面回転 |
| 18.再生/一時停止 | 25.音量下げ |
| 19.BACK/戻り | 26.音量上げ |

投写画面について

言語が日本語に設定されていて、投写画面がまだ英語で表示されています。製品に関してご質問があることを心配しているので、メインメニューでの英語又はソフトウェアの中国語を日本語に翻訳しています。ご参照してください。ご迷惑をおかけして、本当に申し訳ございませんでした。ご理解の程ありがとうございます。（ある英語はソフトウェアの名称ですので、翻訳できません。それをマークしました。）



アプリ :

Youtube (ソフトウェア) 、 KODI (ソフトウェア) 、 NETLIX (ソフトウェア) 、 File Manager (ファイルマネージャー) 、 WPS (ソフトウェア)

設定:

Wifi (無線) 、 Bluetooth (ブルートゥース) 、 Reset (出荷時設定) 、 Language (言語) 、 Wallpaper (壁紙) 、 More Setting (もっと設定)

全てのアプリ:

Play Movies (動画) 、 WPS (ソフトウェア) 、 Music (音

楽)、Gallery (画像)、Play Store (アプリストア)、Settings (設定)、Browser (ブラウザ)、TV Files Man (ファイルマネージャー)、Media Center (メディアセンター)、Youtube (ソフトウェア)、HappyCast (ソフトウェア)、Appinstaller (アプリストア)、FileBrowser (ファイル一覧)、Miracast (無線投写ツール)、UPDATEBAC (アップデート)、Kodi (ソフトウェア)、Netfilx (ソフトウェア)、Skype (ソフトウェア)



视频投屏：ビデオ投写 **电脑投屏**：コンピュータ投写
手机投屏：スマホ投写 **企业版**：企業版本
更多投屏：他の投写方法

操作、設置に関する説明

➤ 設置場所と投写調節

- プロジェクターを硬い平らな場所に置いてください。
- 必要に応じて、プロジェクターのスタンドを傾けて固定し、プロジェクターの角度を調整します。(スタンドは付属していません)
- レンズキャップを外してください。
- プロジェクターのレンズを白い壁またはロールカーテンに投写します。

- 電源コードのコネクタ側を本機の電源入力コネクタ（9）に接続してください。
- 電源プラグをコンセントに接続してください。
- 電源スイッチ（1）またはリモコンで ON/OFF（13） ボタンを押して、プロジェクターを起動します。プロジェクターはウォームアップしてメニューを投写します。
- リモコンでフォーカス調節（11） ボタンを押して、映像のシャープネスを調節します。
- 映像が垂直台形の場合は、リモコンで台形補正（10） ボタンを押して映像を修正してください。

➤ 有線接続について

1.USB メモリ接続

USB メモリを使用して USB コネクタへ接続して、リモコンで（14） ボタンを押します。左から二番目のアイコンを選択してください。

2.HDMI 接続

HDMI ケーブルで HDMI 出力を備えた装置（コンピュータ、DVD プレイヤー、メディアプレイヤーなど）をプロジェクターの HDMI 入力コネクタ（7）へ接続し、リモコンで（14） ボタンを押して、左から三番目のアイコンを選択してください。

3.AV 接続

付属の AV ビデオケーブルでビデオ装置の AV 出力端子をプロジェクターの AV ビデオ入力コネクタ（5）へ接続し、リモコンで（14） を押して、左から四番目のアイコンを選択してください。

4.VGA 接続（VGA ケーブルは付属していない）

VGA ケーブルでコンピュータまたはラップトップの使用 VGA 出力端子をプロジェクターの VGA ビデオ入力コネクタ（8）へ接続し、リモコンで（14） を押して、左から五番目のアイコンを選択してください。

5.ヘッドフォン、オーディオ接続

3.5 mm ジャックのオーディオケーブルを使用して、ヘッドフォンまたは外部スピーカーをプロジェクターのオーディオ出力コネクタ（6）に直接

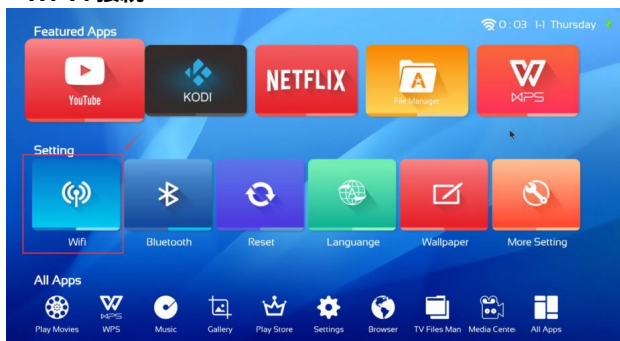
接続します。

注意：コンピュータを接続する時プロジェクトに信号がない場合は、下記の操作を参照ください。

- 1.コンピュータの画面解像度を 1280 * 768 に下げたから、コンピュータで「Windows + P」ボタンを押し、「コピー」オプションを選択します。
- 2.コンピュータのドライブをアップデートしてください。

➤ 無線接続について

● Wi-Fi 接続



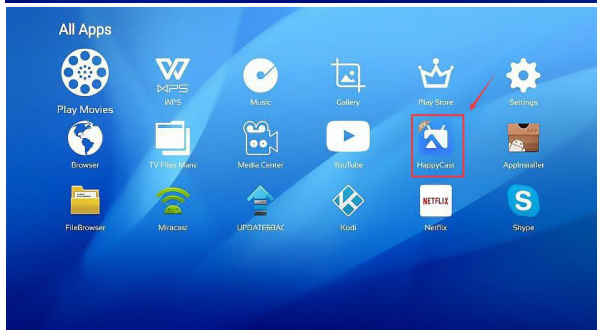
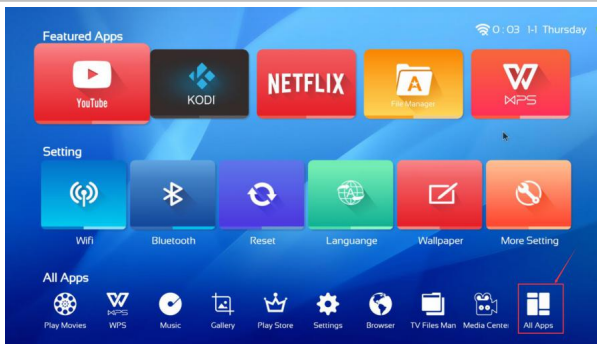
本機には Android システムが内蔵されており、Wi-Fi に接続した後、ダウンロード済みの APP を使用します。或いはアプリストアで必要な APP をオンラインでダウンロードできます。

1.Wi-Fi 接続操作：

ホーム界面で「wifi」アイコンを選択し、wifi 接続画面に入ります。wifi を選択してリモコンで矢印ボタンを押してパスワードを入力します。パスワードを正しく入力したら、キーボードで「次」を選択して確定します。オンラインで APP の使用または新しい APP のダウンロードができます。

2.投写方法：

1).HappyCast 投写：



①ビデオ投写/视频投屏

- a. プロジェクタと携帯電話が同じ wifi に接続して、「AII Apps」で「HappyCast」機能を選択します。ENTER（15）ボタンを押してその機能に入ります。携帯電話の中にあるビデオソフトウェアに入って、投写したいビデオを選択します。一般的に、ビデオの右上隅に「TV」または投写の表記が表示されます。携帯電話をクリックした後、「**乐播投屏 S2**」を選択して、再生中のビデオをプロジェクタで再生できます。
- b. iPhone または Android 携帯電話が、プロジェクタと同じ wifi に接続して、携帯でのビデオソフトウェアに入ります。TV 投写を選択して、検索した「**乐播投屏 S2**」をクリックして、映像を投写します。

②スマホ投写/手机投屏：

iPhone/iPhone（日本語/中国語）：「HappyCast」で「スマホ投写」を選択して ENTER（15）ボタンを押すと入ります。スマホで「画面ミラーリング」を見つけて、選択したら検索した「**乐播投屏 S2**」をクリックして、映像を投写します。

Android スマホ/Android スマホ（日本語/中国語）：「HappyCast」で「スマホ投写」を選択して、「マルチスクリーン」或いは「ワイヤレスディスプレイ」機能を見つけて選択します。検索した「**乐播投屏 S2**」をクリックして、プロジェクターで映像を投写します。（本機でこの機能はご利用いただけません）

③コンピュータ投写/电脑投屏：

「コンピュータ投写」には、下記のリンクから「HappyCast」の PC 版投写ソフトウェアをダウンロードする必要があります。

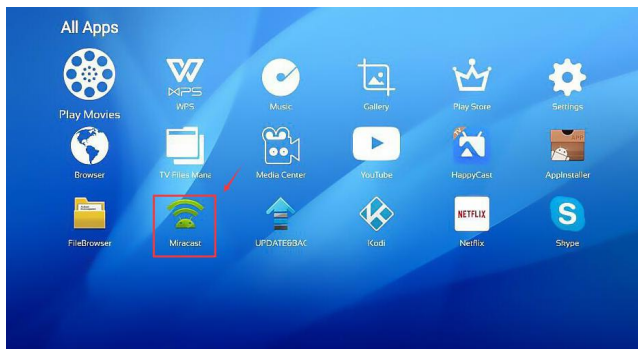
公式：<http://www.hpplay.com.cn/Download.jsp>
そして、ソフトウェアで「検索接続」機能を見つけて投写するデバイスを検索して、映像を投写します。コンピュータはプロジェクタと同じ wifi に接続するのは必要です。（本機でこの機能はご利用いただけません）

ご注意：ソフトウェアの PC 版は 30 日間の試用期間しかありません。若し 30 日間以上利用されたい場合はソフトウェアを購入する必要があります。

④企業投写やゲーム投写などの投写方法もあります。

注意：「HappyCast」は工場出荷時に付属した投写ソフトウェアです。ソフトウェア開発者は中国語版のみを開発しました。お差し支えがございましたら、別途で日本国内の投写ソフトウェアをダウンロードすることもできます。

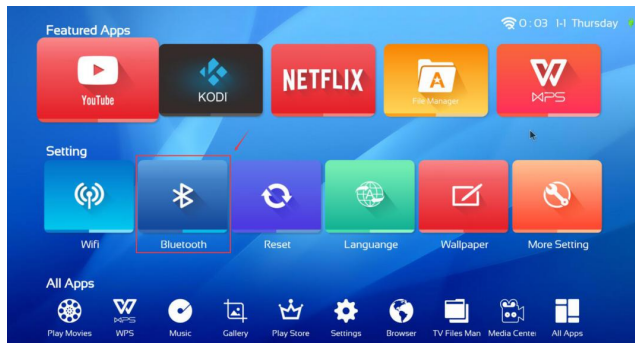
2)Miracast 投写：



「Miracast」機能に入ります。スマホの設定で「マルチスクリーン」/「画面ミラーリング」/「ワイヤレスディスプレイ」機能を選択します。スマホ画面で検索した「Android-caab」を接続して映像を投写します。注意：上記の方法は、ネットワーク信号の影響を受けやすくなります。信号が良くない場合は、画面がフリーズする可能性があります。

iPhone：画面ミラーリング、HUAWEI スマホ：マルチスクリーン、XIAOMI スマホ：ワイヤレスディスプレイ

● Bluetooth 接続



プロジェクトのホーム画面で「Bluetooth」を選択して Bluetooth デバイスの検索を行います。Bluetooth スピーカー、Bluetooth イヤホン又は Bluetooth マウスと接続し、ご使用いただけます。プロジェクトの Bluetooth 名称は「C80UP」です。

➤ 操作について

入力ソースを選択

リモコンで (14) ボタンを押して入力する信号ソースに入ります。左から右への並び替え：Android、USB メモリ、HDMI、AV、VGA。

注意：入力ソースが見つからない場合は、画面で「無信号」が表示されます。その時は、すぐに入力ソース又は接続のケーブルをチェックしてください。

マルチメディアファイルを再生

- マルチメディアファイルを含む USB ストレージデバイスを (2) 又は (3) の USB 入力端子に接続してください。
- 正しい入力ソースが選択されていることを確認するために、画面左上隅の色の変化をチェックして確認してください。そうでない場合は、正しい入力ソース (USB) を選択してください。

- 映画、写真、音楽のオプションから選択してください。
- フォルダを選択するには、リモコンで LEFT（16）ボタンと RIGHT（22）ボタンを押します。
- マルチメディアファイルを含むフォルダを選択して、ENTER（15）ボタンを押して確定します。
- 選択した後、ファイルのプレビューと属性が数秒で表示されます。
- リモコンで ENTER（18）ボタンを押すと確定します。再生には（15）ボタンを押します。
- このファイルを以前に再生したことがある場合は、「再生を続行しますか：はい/いいえ」という表記が表示されます。「はい」を選択して ENTER（15）ボタンを押す場合は、前回中断したところから再開します。「いいえ」を選択して（18）ボタンを押すと、最初から再生を始めます。

再生中について

- 音量を下げるには、リモコンで（25）ボタンを押してください。
- 音量を上げるには、リモコンで（26）ボタンを押してください。
- 再生/一時停止するには、リモコンで（18）ボタンを押します。もう一度押すと再生を再開します。
- ENTER（15）ボタンを押して、再生メニューに入ります。
- リプレイ動作を選択し、ENTER（15）ボタンを押して確定します。利用できる再生操作はメディアの種類によって異なります。

OSD 説明

1. リモコンで OSD メニュー（20）ボタン、または ENTER（15）ボタンを押して OSD メニューを呼び出します。
2. LEFT（16）、RIGHT（22）、UP（21）と DOWN（23）ボタンを押して、写真、音声などの選択肢やチャンネルを選択します。
3. UP（21）又は DOWN（23）ボタンを押して、いずれかのサブメニューへ移動します。ENTER（20）ボタンを押すとそのサブメニ

ューを入ります。

4. 一つ前のメニューへ戻るには、MENU (20) ボタンを押します。
BACK (19) ボタンをおして OSD メニューを終了します。

▶ イメージディスプレイモード

LEFT (16)、RIGHT (22) ボタンを押してディスプレイモード (標準、マイルド、ユーザー、動態) を選択します。コントラスト、明るさ、色、シャープネスの値を設定したい場合は、ユーザーモードを選択してください。

色温度

LEFT (16)、RIGHT (22) ボタンを押して、希望する色温度 (ノーマル、暖かい、ユーザー、寒い) を選択できます。色温度の値を設定する場合は、ユーザーモードを選択してください。色温度とは、裸眼が異なるエネルギーの明色系の色彩に対して感じる感覚の変化を表します。色温度の上昇とともに映像の色調の青みが強くなり、逆に、色温度が下がると赤みが強くなっていきます。

アスペクト

この機能を使用して投写映像のアスペクトを調節します。UP (21)、DOWN (23) ボタンを押して映像の長さとの比率を調節します。フル映像サイズは 16 : 9、4 : 3、PointToPoint 三つの選択肢があります。

ノイズリダクション

UP (21)、DOWN (23) ボタンを押して音声のボリューム (オフ、低い、正常、高い、デフォルト) を選択します。

コンピュータ

UP (21) または DOWN (23) ボタンを押して、投写された映像の希望位置を選択できます。垂直位置と水平位置を 0 から 100 まで調節できます。

LEFT (16) または RIGHT (22) ボタンを押して、0 から 100 まで拡大または縮小して映像を投写します。

➤ 音声設定

音声モード

LEFT (16) または RIGHT (22) ボタンを押すより、希望する音声モード（標準、音楽、映画、スポーツ、ユーザー）を選択します。高音と低音の値を設定したい場合は、ユーザーモードを選択してください。

バランス

左右のスピーカー間のバランスを選択します。バランスは-50 から +50 まで調整できます。

サラウンド

UP (21) または DOWN (23) ボタンを押して、（オフ、サラウンド、SRS TruSurround XT）いずれかの選択肢へ移動します。

イコライザー

UP (21) または DOWN (23) ボタンを押して、各周波数（120 Hz、500 Hz、1.5 kHz、5 kHz、10 kHz）に必要な値（0-100）へ移動します。

➤ チャンネル入力

ソフトウェア更新

USB ストレージデバイスでソフトウェアを更新できます。矢印ボタンを押すより移動し、ENTER (15) ボタンを押して確定します。

➤ オプション

言語

この機能を使用して、OSD メニューが表示する言語を選択します。工場出荷設定には ENTER (15) ボタンを押して、LEFT (16) ボタンを押すと確定します。キャンセルする場合は、RIGHT (22) ボタンを押します。

画面の自動回転

ENTER (15) ボタンを押して、投写画面で投写された映像の映像回転設定（0、1、2、3 或いは上、下、左、右）を変更します。

チャンネル入力

メニューのシャープネス（オフ、低、中、高）を変更するには、ENTER（15）ボタンを押します。

OSD 持続時間

ENTER（15）ボタンを押して時間間隔（オフ、5 秒、10 秒、15 秒、標準）を変更します。この間にプロジェクトが操作を実行しないと、画面はメインメニューに切り替わります。

仕様

サイズ：20*15.5*7.5cm	重さ：約 920g
Android システム：6.0	Bluetooth：4.0
駆動メモリー（RAM）：1GB	ボディメモリー：8GB
イメージング技術：TFT LCD	光源技術：LED
コントラスト：1000:1	解像度（リアル）： 1280*720
最大入力解像度： 1920*1080	光源寿命：30000 時間
	サポート言語：23 言語
調節方式：手動	台形調整：15°
投写距離：1.5-4 メートル	投写サイズ：38-130 インチ
投写率：1.4：1	アスペクト：4：3/16:9
入力電圧：100V-240V	電力：最大 70W
入力ポート：USB/HDMI/AV/VGA/I.R/DC	
サポートする映像の解像度： 480p/575p/480i/575i/720p/1080i/1080p	
サポートされているマルチメディアファイルの再生フォーマット： MPG、AV、TS、MOV、MKV、DAT、MP4、VOB、MP3、 WMA、AAC、M4A、JPG、JPEG、BMP、GIF、PNG、TXT、 LRC	